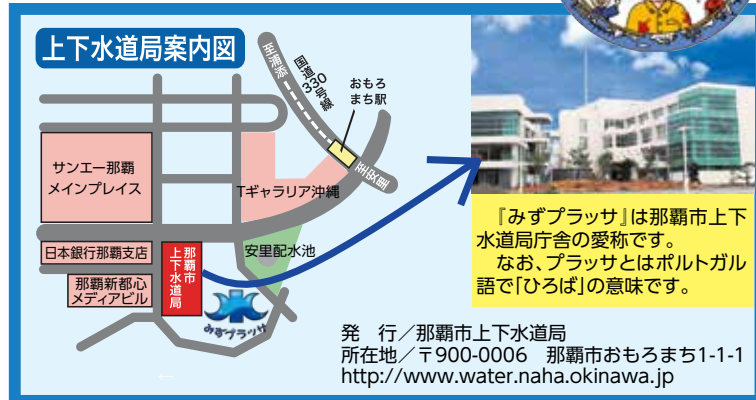


なはの水

第58回水道週間イベント開催!



水道相談コーナーと水の飲み比べ・アンケートコーナー・危機管理コーナー（義援金箱設置）



昨年度に続き、城間 幹子市長が利き水にチャレンジ!



親子で利き水…水道水も冷やすとおいしい!!



各コーナーとも、多くの皆さまにご参加いただきました。



熊本地震支援活動として義援金箱の設置などを実施しました。

毎年6月1日から7日までの1週間は水道週間となっており、今年は「じゃ口から 安心とどけ 未来まで」をスローガンに、全国で広報活動の取り組みが行われました。那覇市上下水道局でも、6月5日(日)にサンエー那覇メインプレイス2階オープンモールにて、第58回水道週間イベントを開催しました。多くの皆さまにご来場いただき、水道事業に対する理解と関心を深め、水道水の安全性とおいしさを広く知ってもらうことができました。今回は、熊本地震支援活動として義援金箱を設置しました。

また、水道ポスターコンクール表彰式では、市内小学校児童から募集した水道ポスター416点の中から入選作品16点を展示し、入選した児童には翁長 聡 上下水道局長より表彰状と副賞が贈られ、親子で喜び姿も見られました。

平成28年度 水道ポスターコンクール入賞作品、表彰式

受賞者の皆さま、おめでとうございます!

最優秀賞



若狭小学校5年
へしき にな
平敷 仁菜さん

優秀賞



壺屋小学校5年
しまぶくろ あおい
島袋 葵さん

優秀賞



泊小学校4年
たかはし はるな
高橋 晴菜さん

優良賞



那覇小学校6年
なかむら ゆりの
中村 唯梨乃さん

優良賞



若狭小学校5年
しもじ まお
下地 真央さん

優良賞



泊小学校4年
しまぶくろ きき
島袋 喜々さん



(入選 10点)

城岳小学校6年
辻 みさき
うせん
李 雨宣さん
城南小学校4年
やふそ かずか
屋富祖 和花さん
泊小学校4年
たば さあや
田場 清彩さん

真嘉比小学校5年
ふなみち みお
大名小学校4年
船道 未央さん
城南小学校4年
こばしかわ まつり
小橋川 茉莉さん
泊小学校4年
しんや りほ
新谷 莉穂さん

はやしだ さつき
林田 颯月さん
船道 未央さん
船道 未央さん
小橋川 茉莉さん
新谷 莉穂さん

壺屋小学校5年
高良小学校4年

まさきき ももか
牧崎 百花さん
うえはら りね
上原 梨穂さん

当日実施したアンケート集計結果や入賞作品は、上下水道局ホームページに掲載しています。

<http://www.water.naha.okinawa.jp>

【お問い合わせ】総務課 TEL:941-7801

平成28年度 九州地方下水道協会総会 in 那覇市

去る5月26日、本市において平成28年度九州地方下水道協会総会が開催され、上下水道局が開催地スタッフを務め、下水道の耐震化推進の検討など、有意義かつ盛況な総会となりました。

様々な工夫で趣向をこらし、開催地として掲げたウチナンチュ(沖縄県民)のチムグクル(真心)でウトゥイムチ(おもてなし)し、観光PR、沖縄ファンの拡大の一助とする良い機会となりました。



お客様センターの業務内容と連絡先

業務時間:月～土曜日(祝日、年末年始、慰霊の日をのぞく)
午前8時30分～午後6時

上下水道局は、市民サービスの向上と業務の効率化を目的として、平成26年6月より料金サービス課業務の一部を民間業者へ包括委託しました。受託業者は、上下水道局1階にて「お客様センター」の名称で業務を行っています。以下の場合には、直接「お客様センター」へご連絡をお願いします。

お客様センター



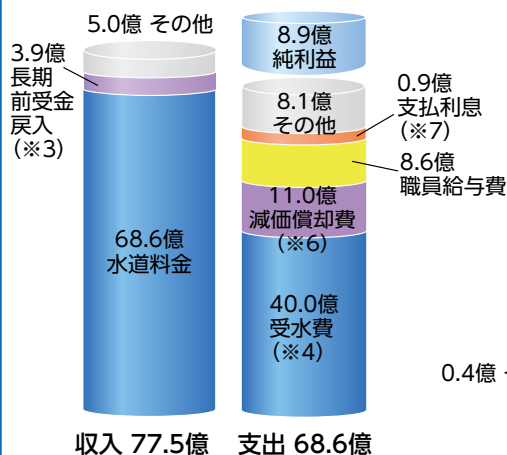
お問い合わせの内容	連絡先
①上下水道の使用開始・休止・廃止について	941-7804 941-7834
②水道使用者等の変更について	
③水道メーターの検針について	
④漏水などによる水道料金等の減免について	
⑤口座振替について	
⑥水道料金・下水道使用料・再生水料金について	



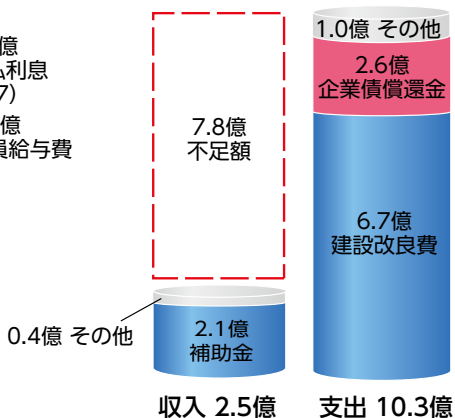


平成27年度 水道事業会計決算

収益の収支(※1)(税抜き)

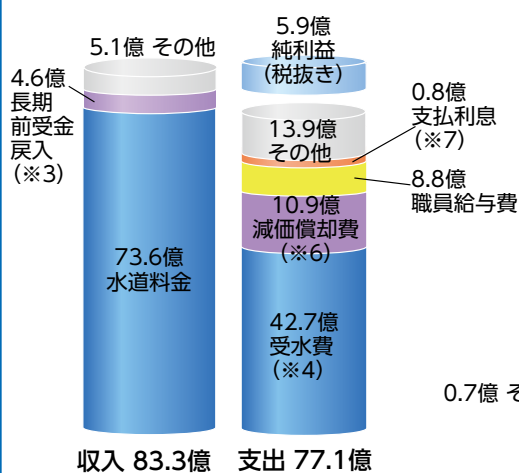


資本的収支(※2) (税込み)

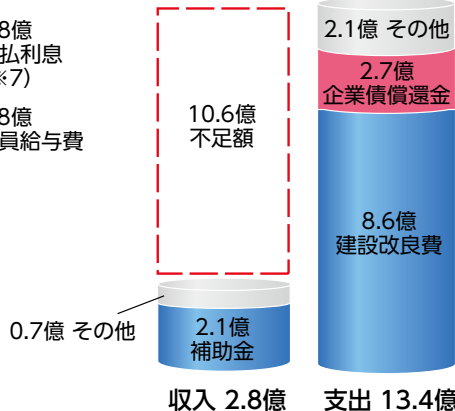


平成28年度 水道事業会計予算

収益的収支(※1)(税込み)

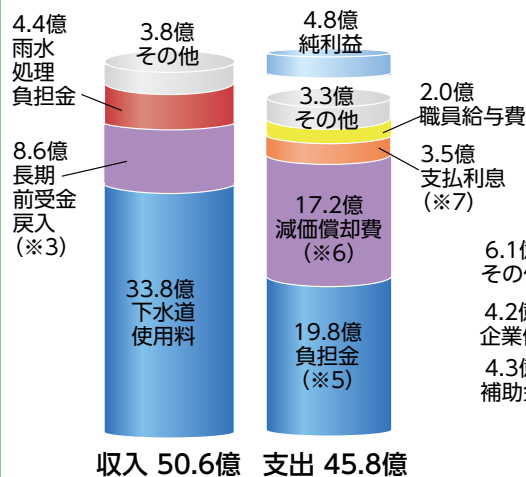


資本的収支(※2)(税込み)

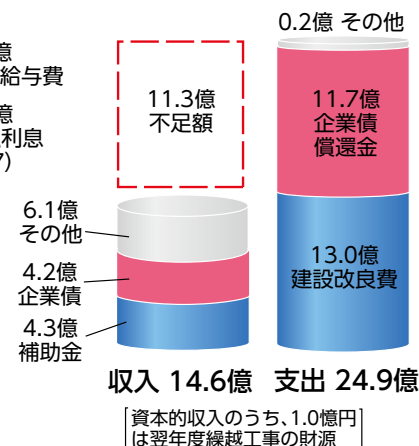


平成27年度 下水道事業会計決算

収益的収支(※1) (税抜き)

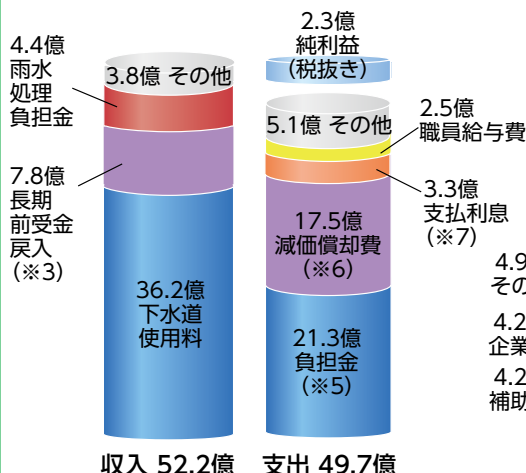


資本的収支(※2) (税込み)

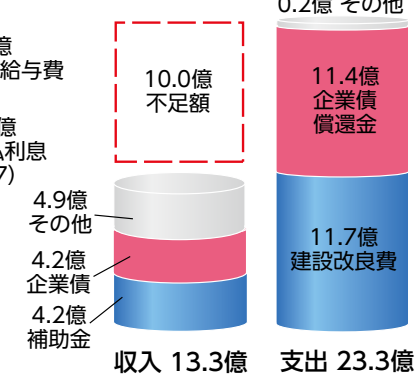


平成28年度 下水道事業会計予算

収益的収支(※1) (税込み)



資本的収支(※2) (税込み)



用語の説明

- ※1 収益の収支 → 事業を運営するための財源と経費
 ※2 資本的収支 → 施設を新設・更新等するための財源と経費
 ※3 長期前受金戻入 → 償却資産(※8)の取得・改良のために受けた補助金等の収益化分 (非現金収入)
 ※4 受水費 → 沖縄県企業局から購入する浄水費

- ※5 負担金 → 沖縄県の下水道施設使用に伴う費用等
 ※6 減価償却費 → 施設の価値減少分
 ※7 支払利息 → 企業債等の借入れに伴う支払利息
 ※8 償却資産 → 固定資産のうち、毎年度減価償却を行うべきもの

※減価償却費とは・・・

施設の価値の減少を費用として計上したものです。

実際には現金の支出を伴わないので内部に留保されるしくみになっており、施設を更新する際の補てん財源として利用できます。



なるほど。僕たちが払っている水道料金や下水道使用料には、施設を更新するための費用も含まれているんだね。

借金は少ないほうがいいに越したことはないけど、施設を建設するには多額の費用が必要になるので、長期間使用する施設の建設費用は、将来の使用者にも負担してもらって、返済にあてているんだよ。



償還金とか、利息とか借金返済も多いね。特に水道は・・・。

不足額は、前年度の利益を積み立てたものや※減価償却費などで補てんするんだ。



水道や下水道の予算には、「収入が不足する額」というのがあるけど大丈夫なの？

水道料金、下水道使用料には
将来の施設更新費用も・・・

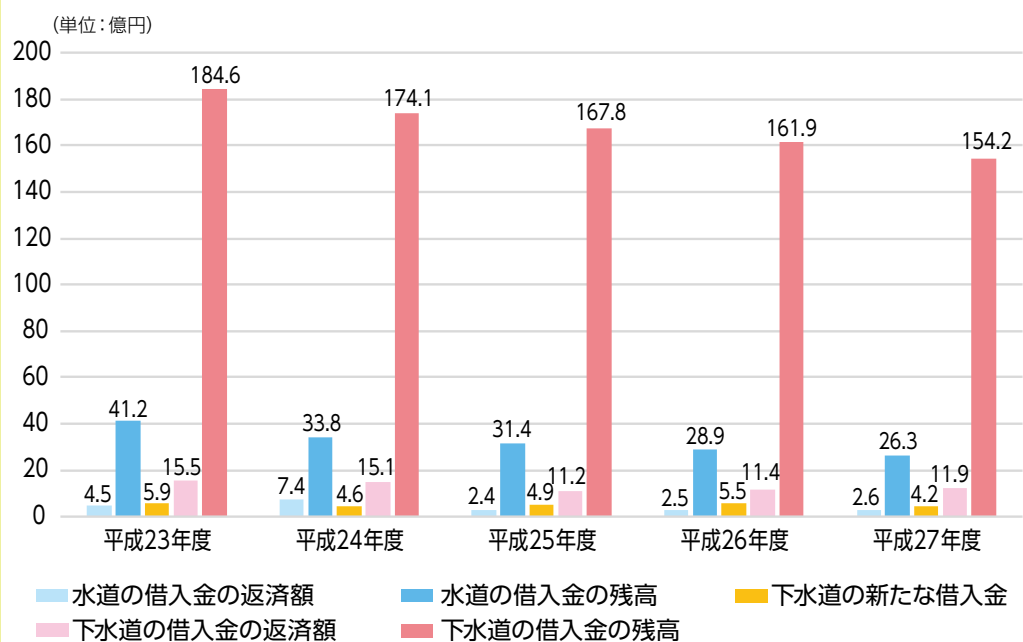
企業債残高について

水道事業に比べると、下水道事業は※借入金の残高が非常に大きいことが判ります。下水道の普及率は現在約98%に達していますが、ここまで来るために莫大な費用が投じられてきた結果が右のグラフに表れています。

水道事業、下水道事業ともに、平成23年度から平成27年度にかけて借入金の残高は年々減少しています。いずれも、公的資金補償金免除繰上償還で高金利の借入金を返済したことが大きな要因です。水道事業では新たな借入を行っていないのに対して、下水道事業では新たな借入が続いているものの、返済金の額の方が大きくなっています。

借入金の返済は純利益を減債積立金に積み立てて行いますが、下水道事業ではそれだけでは足りないため、将来の下水道施設の更新のための内部留保資金をも返済に充てており、莫大な借入金残高が残っていることもあり、大変厳しい財政状況が続いています。

※借入金 → 企業債等による外部資金の借入分



【お問い合わせ】企画経営課 TEL:941-7802

🔥 🔥 じゃ口から 安心とどけ 未来まで 🔥 🔥

💧💧 下水道 水がいからの 守り神 💧💧



将来の事業環境について～人口減少化社会への移行

右ページの決算状況でおわかりのように、平成27年度は水道事業で約8.9億円、下水道事業で約4.8億円の純利益(黒字)を計上しましたが、この「利益」は将来の更新等に必要な利益です。また、これからは以下のような課題に対処しながら安定した経営を行なっていくてはなりません。

その結果、水道料金、下水道の収入が減少!

一方で、今後、上下水道とも施設が老朽化してくると、このような状況の中でも**施設の更新**を行っていかねばなりません。

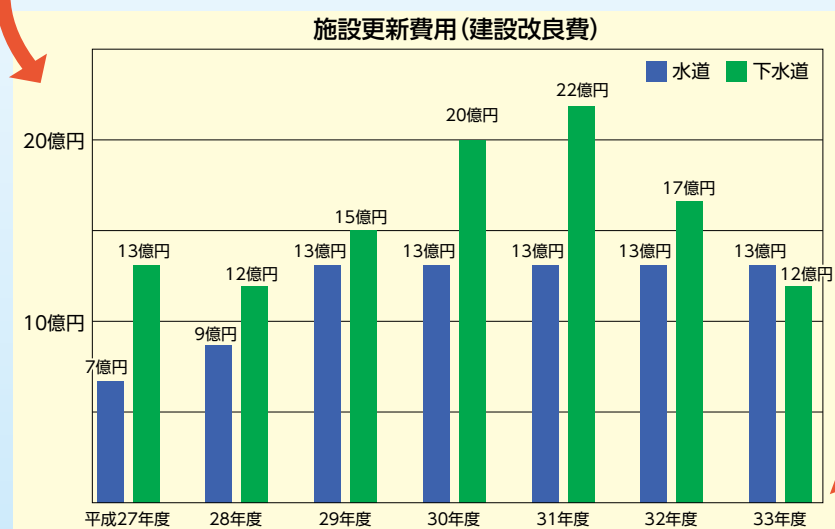
さらに、更新にあわせて地震などの災害に備えた耐震化も進めていく必要があります。それには**毎年20億円以上**の資金が必要です。



老朽化した水道管による水漏れ
更新が必要



上下水道ともに更新の際は地震対策が必要となります。(上の写真は水道用耐震管です。)



下水道管路の腐食による破損



管路破損による道路陥没

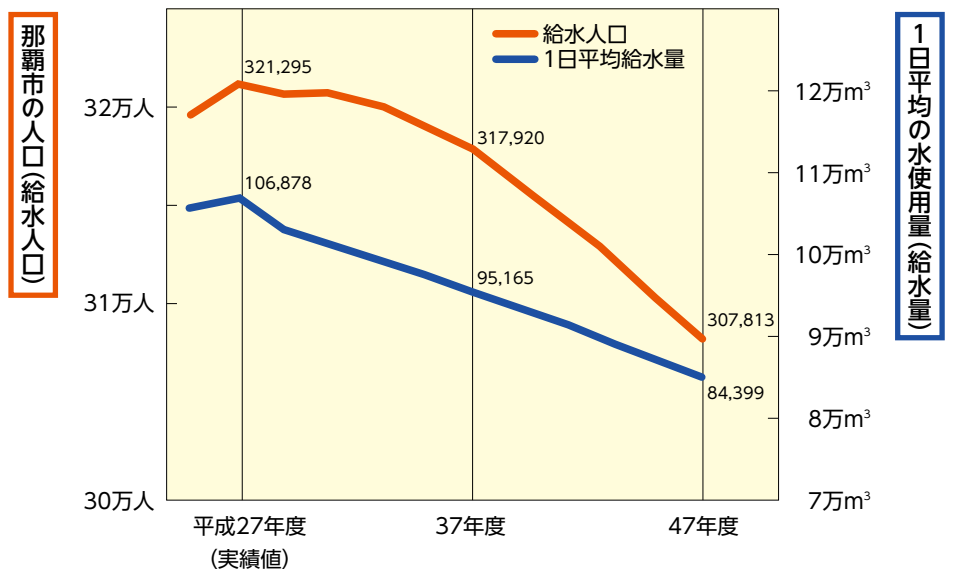
更新が必要

施設更新時に借り入れ(企業債の発行)を行なうと、後年度に元金と利息の返済を行なうため、これが支出予算に計上されるほか、更新後は将来の更新費用として、減価償却費も計上することになります(現金の支出はありません)。

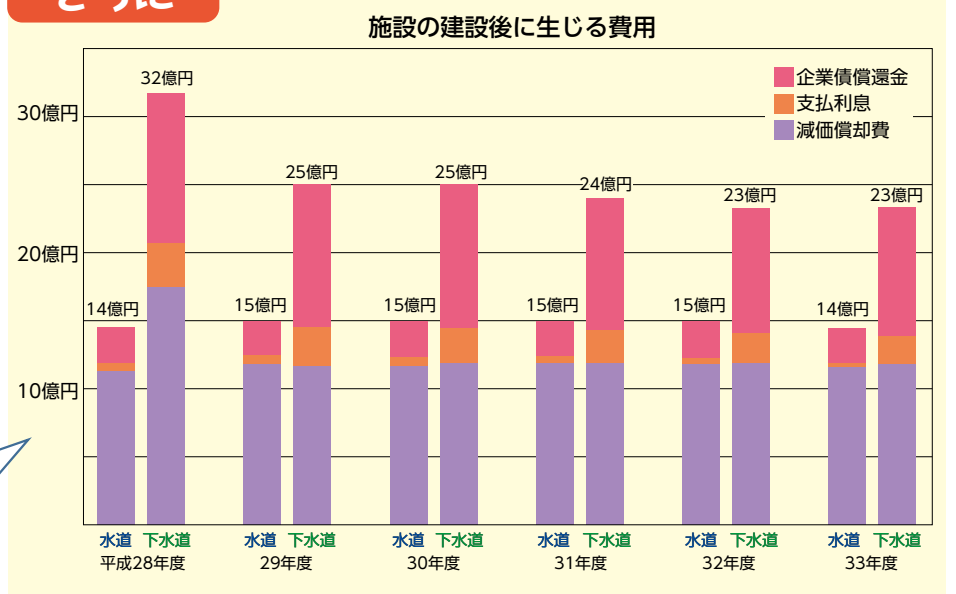
これらを合計すると、水道事業で毎年、**約15億円**、下水道事業では**20億円以上**の額が必要になります。

那覇の人口は、今後減少していくことが予想されます!

人口の減少に加え、節水型社会の浸透により水道の使用量が減少します。水道の使用量が減少すると、排出汚水量も減少していくことになります。



さらに



水道事業、下水道事業は「公営企業」として利用者のみなさまからいただく水道料金、下水道使用料で必要な費用をまかなう「**独立採算制**」により運営されています。人口減少化社会の到来、節水型社会の浸透により、今後は収入の減少が見込まれることから、厳しい経営環境が訪れることが予想されますが、これからも安心・安全で災害に強い施設の整備を進めていくため、経営の効率化、計画的な事業運営に取り組み、みなさまの生活に欠かせないライフラインを守り続けていきます。

なまり 鉛給水管の取替工事等への協力依頼について

道路に埋設されている配水管から、各家庭(蛇口)までの給水管の一部(主に水道メーターの前後など)に、鉛でできた給水管が使われている場合があります。この鉛給水管の中に長時間水が溜まっていると、ごく微量ですが水道水に鉛が溶け出すことがあります。**平成27年度末**で、那覇市内の鉛給水管の解消率は**99.1%**と高い解消率となっており、上下水道局では今後も引き続き鉛給水管取り替えに取り組んでまいります。みなさまのご家庭で鉛給水管の使用の疑いがある場合は、**配水管理課管理係**までお電話下さい。

なお、取り替えにかかる工事費用については上下水道局が負担します。

また、鉛給水管が使用されているご家庭では、朝一番など長時間使用していなかった蛇口から水道水を使う場合、最初に給水管内に溜まっていた水(バケツ一杯程度)をしばらく出しておいて、庭木にまくなど飲用以外に利用することをおすすめします。

【お問い合わせ】配水管理課管理係 TEL:941-7822

水道下水道の連絡先一覧

★上下水道の使用開始・休止・廃止について	お客様センター	TEL:941-7804
★水道料金・下水道使用料・再生水料金について		TEL:941-7834
★水道使用量が異常に増えた……………	配水管理課補修係	TEL:941-7805
★漏水の相談について……………		
★水質検査に関すること……………	配水管理課配水係	TEL:941-7806
★水道施設整備に関すること……………	水道工務課	TEL:941-7807
★下水道施設に関すること……………	下水道課	TEL:941-7808
★広報誌に関するお問い合わせ……………	総務課総務係	TEL:941-7801

安心して安全な、おいしい那覇市の水道水!

被災地の1日も早い復興に向けて!!熊本地震の被災地支援活動(漏水調査)派遣の報告

平成28年4月14日に発生した熊本地震に伴う被災地への支援活動として、上下水道局では熊本県西原村および宇土市へ応急復旧のための漏水調査作業の職員を派遣しました。一日も早いライフラインの復旧に向け、現地ではたびたび余震の起こる中、安全を保しながら音聴棒などの機材を使用して水道管の破損が無いか調査を行いました。

にしはらむら 西原村における支援活動等の写真



▲地震より崩落した家屋



▲西原村での漏水調査



▲西原村での漏水調査

〔派遣職員の感想〕



西原村の支援活動(漏水調査)を行った地域の家屋の大多数が、被害により住める状況でなく、あらためて震災被害の大きさを痛感させられました。また、宇土市に関しては比較的、震災被害が小さいように感じられました。漏水調査にあたり、資機材の持込や現地での基礎資料の不足等から調査に苦慮したこともありましたが、被災地の方々からは、支援活動に対する感謝の言葉をいただき、また、地域の方々との会話の中で状況を伝えることにより、少しなりとも安心感を与えることができたと感じております。今回の支援活動は大変貴重な経験となり、今後、那覇市の上下水道の危機管理に活かしたいと思います。

がんばるけん!

くまもとけん!



©2010 熊本県
くまもん#K24465

【お問い合わせ】
総務課 TEL:941-7801

うとし 宇土市における支援活動等の写真



▲瓦の散乱する家屋



▲宇土市での漏水調査



▲宇土市での漏水調査

使用後の食用油の処理について

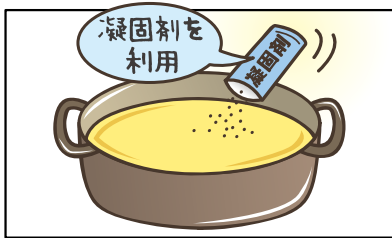
使用した食用油をそのまま流しに流してしまうと、ご家庭の排水管詰まりや悪臭の原因となります。そこで牛乳などの紙パック、またはポリ袋やレジ袋などに新聞紙や使用済みの紙タオルなどを詰め、油をさましてから染み込ませます。

油のしみた紙や布をそのまましておくと、気温の高い夏場などは発熱して自然発火する場合がありますので、水を染み込ませ、粘着テープや輪ゴム等で口をしっかりとめて、もやすごみと一緒に捨てます。市販されている油凝固剤を利用して油を固めて、もやすごみと一緒に捨てる方法もあります。



処理例1
牛乳などの紙パックの利用

処理例2
ポリ袋やレジ袋の利用



処理例3
市販の油凝固剤の利用

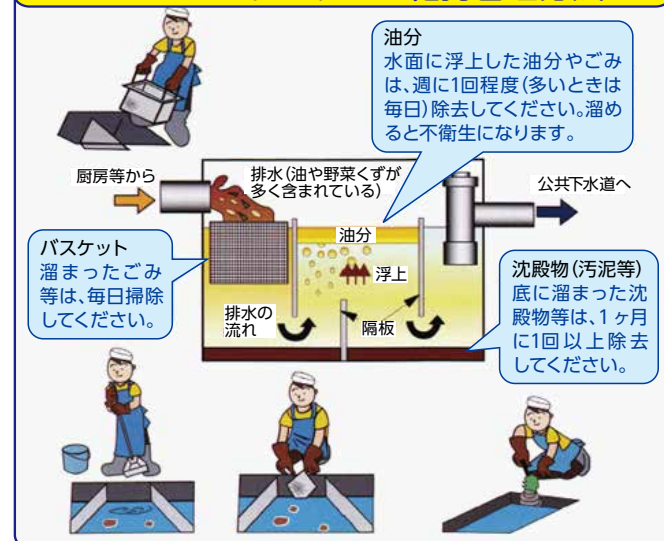
処理後は
もやすごみへ!

【お問い合わせ】
料金サービス課 排水設備係
TEL:941-7810



飲食店等においては、グリーストラップを設置して、下水道への油の流出を防ぎます。

グリーストラップの維持管理方法



▼油が汚水桝に付着した事例が下の写真です。



クイズに答えて 図書カードをもらおう!

ヒント!!
広報誌「なはの水」の記事を見てね。答えがかけているよ。

Q 今後、上下水道とも施設が老朽化してくると、施設の更新を行なっていかなければなりません。さらに、更新にあわせて地震などの災害に備えた耐震化も進めていく必要があります。それには毎年いくらの資金が必要でしょうか?

A 次の3つからお選びください。
(ア)毎年1億円以上 (イ)毎年3億円以上 (ウ)毎年20億円以上

答えが分かった方は、ハガキかFAX、Eメールで ①答え ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤本誌の感想をご記入のうえ、下記のあて先までご応募ください。正解者の中から抽選で10名様に図書カード(1,000円分)を贈呈します。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

あて先 〒900-0006 那覇市おもろまち1-1-1
那覇市上下水道局総務課 FAX:941-7821
Eメール:soumu@water.naha.okinawa.jp

しめ切 平成28年10月31日(月)
※当日消印有効

※ご応募の際に得た個人情報、当選者への賞品の発送を目的に使用し、目的以外に使用することはありません。

雨水排水路の 増水に注意!

排水路の中に入っではいけません!



急な雨による増水の恐れがあります。

排水路とは、雨水を集め川や海に放流している水路です。